

もりたっ子

R8毛里田小学校だより

第5号

令和8年7月17日発行



1学期終業式



今日で1学期が終わり、明日から夏休みになります。保護者の皆様におかれましては、毛里田小の教育に関しまして、ご理解とご協力をいただき、感謝申し上げます。

終業式で体育館に並んだ子どもたちの顔は、開放感と高揚感で、ちょっと嬉しそうで、ちょっと誇らしそうでした。

さて、今年の一学期は、昨年に比べしっかりと「梅雨」の時期を過ごすことができ、暑さや突然の雷雨などの心配をせずに終わることができました。1年生は、初めて通う「学校」に戸惑いを見せながらも、少しずつ集団活動に慣れてきて、今では上手に並んだり、給食当番をしたりできるようになりました。5・6年生は、宿泊を伴う大きな行事を終え、協力することや、譲り合うこと、公共の場所での振る舞いなどについて考え、学ぶことができたのではないのでしょうか。2～4年生も、日々の学習、体験活動、友達との交流を通して、確実に成長していることが感じられます。



朝、大きな声であいさつをしてくれた子

困っている友達に「大丈夫？」と声をかけてくれた子

「だまって」「いっしょうけんめい」「じかんいっぱい」だいじ清掃をしていた子
ちらかっているトイレのスリッパを一つ一つそろえてくれた子

そんな姿を見るたびに、「毛里田小の子どもたちは本当にいい子だな。本当に素敵だな」と嬉しい気持ちになりました。2学期も素敵なもりたっ子をたくさん発見できるといいな、もりたっ子の笑顔にたくさん出会えるといいな、と思っています。

9月1日、また元気な笑顔で登校してくれることを待っています。

七夕集会



7月7日、七夕集会が行われました。

まず、代表委員さんが七夕にまつわるお話をしてくださいました。牽牛と織女が年に一度だけ会うことを許される…という七夕のお話は誰もが聞いたことがあるかと思いますが、なぜ「たなばた」と言われるようになったのか、や、中国と日本のおまつりが融合して七夕行事となったことなどについて説明をしてくださいました。また、短冊に願い事を書く風習がありますが、書いただけではなくその願いに向かって努力をすることが大事、ということも話してくださいました。

次に、各学年の代表のみなさんが、「七夕の願い事」について発表してくださいました。「願い」とその願いに向かってどんなことをがんばりたいかを、一人一人がしっかり語ってくださいました。その夢や願いに向かって、のびのびと努力してほしいな、と思いました。

さて、例年、7月7日はまだ梅雨の時期で、夜空はあまりきれいに見られませんが、今年の旧暦の七夕は8月19日だそうです。昔の暦に合わせて、夏休みに夜空を見上げてみてはいかがでしょうか。



音楽集会



7月14日、音楽集会が行われました。

まずは、6年生の合唱「ペガサス」の発表がありました。やわらかく、心にしみるような歌声に感激しました。さすが6年生！全校児童が憧れる歌声でした。続いて、「赤い花白い花」「大きな古時計」の2曲をみんなで歌いました。低学年のかわいらしい声と高学年の美しい声が混ざり合って体育館の天井に響き渡っていました。

「赤い花白い花」も「大きな古時計」も、相手に寄り添う気持ちがこもっている歌詞です。歌を歌うことを通して、歌詞から伝わる優しさや思いやりを受けとめてほしいな、と思いました。

🌞
楽しい
夏休み
に
なりますように！

明日から、土日を入れて45日間のお休みです。

夏休みだから…という開放感から、ちょっと生活リズムが崩れてもいいや、とか、ちょっと服装や髪で遊んじゃえ、なんて思うかもしれませんが、ぜひ、夏休み中も生活を整えてすごしましょう。大人の目が届かない時間も多くなると思います。服装やアクセサリ、メイク、髪の色が乱れることや、LINEでのやりとり、SNSに安易に画像やコメントを投稿することなどで、他の人から目を付けられたり、トラブルに巻き込まれたりする事例もあります。ぜひ、お子さんの行動や様子を見守り、一緒に考えてあげてください。

※完全閉庁期間中の平日（8月10日、12～14日）、事件や事故などの緊急連絡は、太田市教委学校教育課（0276-20-7084 8:30～17:15）までお願いいたします。（管理職に転送されます。）